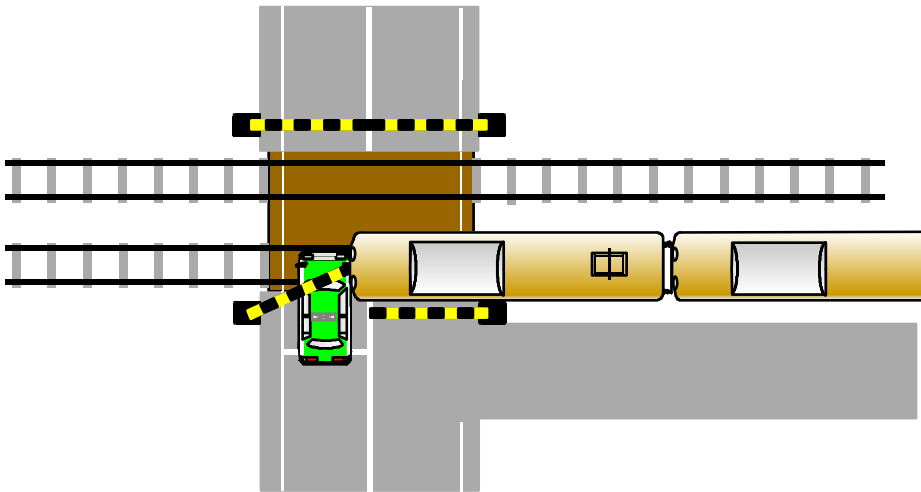


事事故例 5 (一般乗用) 考え事をしていたため踏切に気付かず進入し、列車と衝突

曜日・時間・天候	12月25日(火)・0時01分・晴
場所	一般道 制限速度 30km/h
道路の状況	乾燥 幅員7メートル
運転者	年齢43歳 運転歴3年8月
乗務開始～事故発生の乗務距離	231km
損害	当該車前部破損
事故概要 当該タクシー運転者は、6時30分に点呼を受け出庫、18時20分から20時まで記念館で約2時間客待ちをしていた。その後数回の実車後23時10分に渋谷駅で乗客を降ろし、次の乗客を探しながら駅に着いたが空車のタクシーがかなりあったため、西新宿まで行こうと、現場踏切に差し掛かった。踏切は警報器が鳴り、遮断機が降りているにも関わらず、考え事をしていたため踏切内に進入、急停止し後退しようとしたが慌てていたことから、ギアがニュートラル状態であったため、回避できず電車と衝突した。	
種別・形状	小型・箱型
乗車定員	5名
当時の乗車人員	1名



推定原因

事故の要因

事故再発防止対策

